

第15回(令和3年度)受賞者の紹介



⑤3 渡辺 俊司

(西洋館俱楽部の管理・保全活動)

建

昭和2年に別荘建築として建てられた西洋館俱楽部は、ベイウインドウ状の張出しや袴腰型切妻破風を中心とする屋根構成等が特徴。建物内部は調和のとれた和洋折衷スタイルとなっている。

建築当初の外観を保全すべく、個人負担において2度の補修工事を行うほか、平成7年からはイベントホールとして建物を開放する活動も継続しており、多方面の分野の方々が訪れる憩いの場となっている。

⑤4 ポラスガーデンヒルズ株式会社



(「佇美の家 市川市菅野三丁目景観協定」
区域の街づくり)

各住戸は石目調と木目調・チタンを組み合わせた素材感のあるデザインとし、寄棟屋根や高さを抑えたアクセントフレームを採用することで、限られた敷地においても圧迫感を感じさせない空間を創出している。

通り沿いに設けた花台やベンチは住民同士のコミュニケーションのきっかけとなるほか、外灯が自動点灯する「灯かりのいえなみ協定」の締結により、街の防犯性向上だけでなく、良好な街並みの形成に寄与している。

建